



報道発表資料

2007年2月6日
インフォテリア株式会社

インフォテリア、Windows Vista に対応した c2talk 1.3 正式版を本日より提供 ～ 利用可能環境を拡大し、企業内でも安全に使用可能に ～

インフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎）は、ネット上の情報と個人の情報をカレンダーのユーザーインターフェイスで整理するソーシャルカレンダーソフト「c2talk（シー・ツー・トーク）」最新バージョンである 1.3 正式版を提供開始したことを発表します。（Webサイト <http://www.c2talk.net/>）。

「c2talk」は、カレンダー画面にネット上の様々な情報と社内や個人的な情報をマッシュアップして活用することができるソーシャルカレンダーです。

【追加された主な機能】

●より多くの利用環境に対応

Windows Vista 対応、特別なセキュリティ制限のある企業への対応などにより、より多くの利用環境から安全に「c2talk」を利用することが可能となりました。

●携帯電話との連携機能の強化

c2talk 上で表示しているカレンダーに対して、携帯電話からの閲覧、イベントの書き込みができるようになりました。携帯電話で書き込んだイベントは、c2talk にも反映されません。この機能が強化されたことにより、c2talk カレンダーを携帯電話からイベントの確認をすることが可能となり、またそのイベント情報を複数の人と共有することも可能になりました。

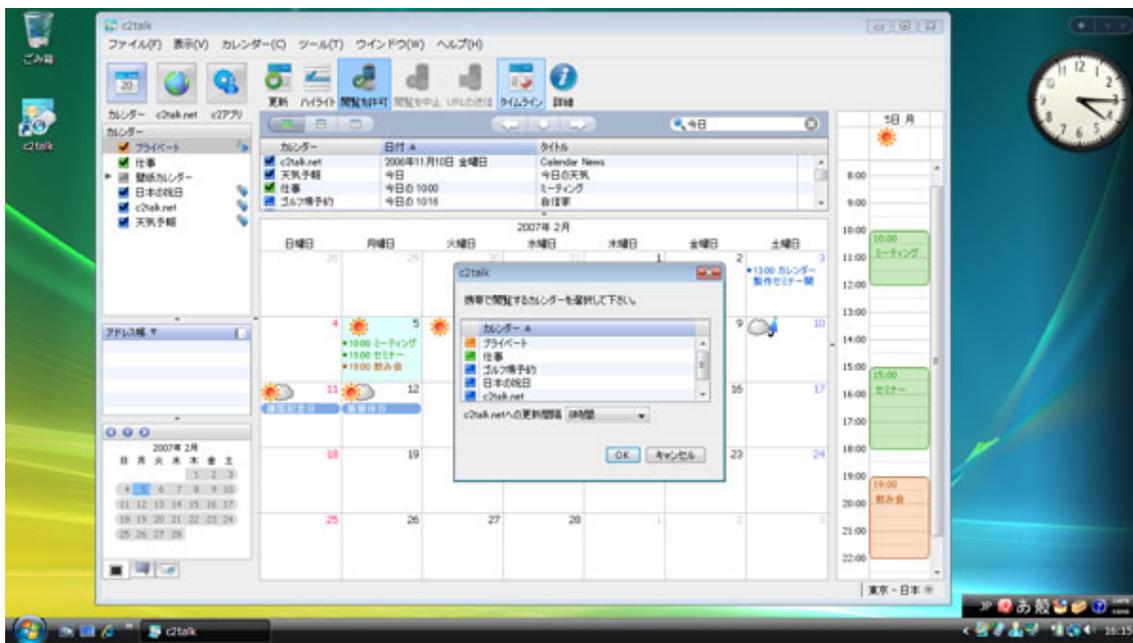
●「カレンダーギャラリー」の統合

100 個以上のカレンダーを取り揃えた「カレンダーギャラリー」にアクセスするためにはこれまではブラウザを起動する必要がありましたが、iTunes Music Store のように c2talk の中でカレンダーギャラリーを統合して表示し、お好みのカレンダーを簡単に取り込むことができるようになりました。

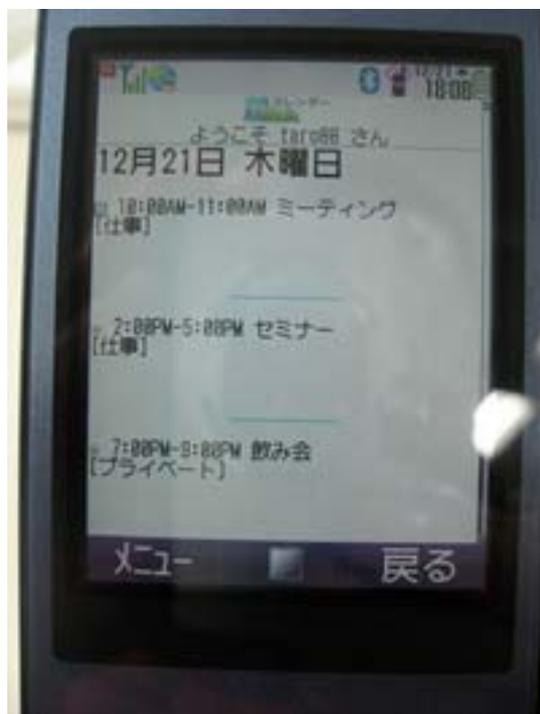
●壁紙カレンダー

壁紙カレンダーの機能により、選択しているカレンダーに関係なく c2talk のカレンダー

面の壁紙として表示することができます。壁紙は月毎に設定されており、1年間で12枚壁紙を楽しむことが可能です。



携帯電話で閲覧したいカレンダーを選択する画面



携帯で閲覧した画面



c2talk と統合されたカレンダーギャラリーの画面

* c2talk1.3 正式版のリリースノート、バージョンアップ方法の詳細につきましては、以下の URL をご参照ください

<http://www.c2talk.net/jp/blog/files/c2talk13.html>

「c2talk」について

「c2talk」とは、カレンダー画面にネット上のさまざまな情報と社内や個人的な情報をマッシュアップして活用することができる、ソーシャルカレンダーソフトウェアで Windows および Mac OS X に対応しています。「c2talk」は、自分のスケジュールとカレンダー情報を合わせて活用することができるほか、「c2talk」で作成したカレンダーを特定の人や、Web 上に公開することも可能です。「c2talk」のダウンロードは無料で、誰でも自由にカレンダープラットフォームとして活用することができます。

■ インフォテリア株式会社について

1998年に国内初のXML専門ソフトウェア会社として設立されたインフォテリア株式会社は、ビジネスにおける企業内外の多種多様な「つなぐ」を実現し、コミュニケーションを迅速化、可視化するためのソフトウェアを開発・提供しています。

<http://www.infoteria.com/>

Infoteria、インフォテリアおよびc2talkは、インフォテリア株式会社の商標です。
本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。

■ 本製品に関するお問い合わせ先

(記事掲載時の連絡先はこちらでお願いします)

インフォテリア株式会社

担当：甲斐

E-mail：c2talk@infoteria.co.jp

■ プレスリリースに関するお問合せ先

(報道関係各位からのお問合せはこちらをお願いします)

インフォテリア株式会社

広報担当：嶋

TEL：03-5718-1297

E-mail：press@infoteria.co.jp

以上